

# 石くど

いしくど

市指定

所在地：熊谷



熊谷の田の中にあり、巨石が組合わさって石室状となっている。本来は、横穴式石室を主体部とした古墳があり、その封土が失われて石室を露出させたものである。石室は高さが3m、長さ約4m、羨道部せんどうが5mあり、飛鳥の石舞台古墳のミニチュア版として親しまれている。

なお地元では、「火雨が降ったときの隠れ場」との伝説があり、「石くど」と通称している。